

(1)事業の概要等

事業番号	Z0303-4
実施計画事業	
実施計画事業以外の事業	○

令和5年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	システム管理事業					担当部			市長公室		
	事業期間	昭和63年度以前	～	令和7年度以降			担当課			行政改革課		
	小牧市まちづくり推進計画(R1年～R4年)	自治体経営編	基本施策	3	展開方向	3	担当係			デジタルイノベーション係		
	予算区分	一般会計	款	2	項	1	目	5	大	3	中	1
	根拠法令・個別計画	—					事業種別			一般事業		
	目的・成果 (何のために、どのような成果を期待するか)	○個別業務システム調査委託 システム導入等に係る予算要求見積について、見積額の適正化を図る。										
	対象 (何・誰を対象に)	各部署から提出される予算要求見積										
	内容・手段 (目的達成のためにどのような事業を実施したか)	システムに精通した業者に見積精査の業務を委託した。 見積精査対象案件 ・IT導入整備計画 システム更新や機器更新のうち、単年で100万円以上又は3か年で300万円以上の事業 ・当初予算、補正予算 システム更新や機器更新のすべて										
受益者負担	無											

(2)事業費

事業費	項目	単位等	R1	R2	R3	R4	R5		
			直接経費	財源	一般財源	千円	5,500	8,140	4,400
			国・県支出金	千円					
			その他	千円					
			計(A)	千円	5,500	8,140	4,400	4,805	
			対前年比	%	—	148.0%	54.0%	109.2%	
			予算額	千円	5,900	9,500	5,700	5,700	4,840
人件費			正規職員	人	0.20	0.20	0.20	0.20	
			正規職員(平均賃金)	千円	1,497	1,497	1,497	1,497	
			その他職員	人					
			その他職員(時給×時間)	千円					
			計(B)	千円	1,497	1,497	1,497	1,497	
			事業費合計(C=A+B)	千円	6,997	9,637	5,897	6,302	

(3)業績

展開方向における指標の推移		基本施策		3		展開方向		3	
指標名		単位	方向性	基準値	R2	R3	R4	R5	
1									
2									
3									

指標	指標ほか		単位		R1	R2	R3	R4	R5
	成果指標	次年度予算削減額	円	目標	—	—	—	—	
				実績	—	5,740	8,109	11,073	
		当該年度予算削減額		目標	—	—	—	—	
				実績	—	212	11	0	
	活動指標	見積精査件数	件	目標	—	—	—	—	
				実績	—	56	56	45	
				目標					
				実績					
	単事業あたり	受益者数(a)		人	—	—	—	—	
受益者あたり事業費(=C/a)		円	—	—	—	—			

(4)事業の評価

事業の評価	事業の方向性	縮小	対象や手段の絞込み等により、事業のボリュームを縮小すべきもの						
	事業の達成状況と課題	<p>見積精査業務委託による予算削減効果があるものの、内容や金額によっては、削減効果が出ていない案件もあり、次のような課題がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見積精査案件のうち、500万円以下の案件は見積精査の効果が発揮できていない。 ※『(見積精査による削減額) < (見積精査委託額)』となっている。 ・最終的に不採択とする案件についても、見積精査を実施している。 ※見積精査を実施する前に不採択とすれば、見積精査は不要であった。 ・基幹系システムの改修費は見積精査による減額効果がない。 							
	今後の実施内容	<p>IT導入整備計画を見直し、実施計画において採択された案件のみを見積精査対象案件とし、また、委託業者による見積精査を実施するのは、見積精査による減額効果が見込める一定金額以上の機器及びシステムの整備のみとすることで、業務の効率化及び委託料の削減を図る。</p>							
	事務事業評価による額	2,200	千円	節	12	細節	0	細々節	34
		<p>令和5年度当初予算:4,840千円 委託内容を見直した後の予算要求額:2,640千円 削減見込み額:4,840千円-2,640千円=2,200千円</p>							